

## 火山実験：降下火砕物

火山模型から麩やビーズを噴出させて噴石や火山灰の分布を観察する。

### 【火山模型の作成】

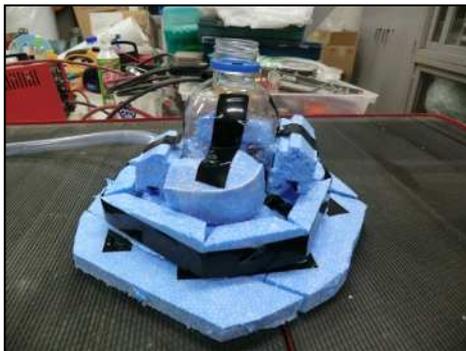
- 材料
- ・紙粘土
  - ・ペットボトル  
(容量は山の大きさによる)
  - ・ビニールホース  
(内径 10mm、長さ 1m 位)
  - ・発泡スチロール
  - ・スプレー缶 (黒色系統?)
  - ・ホットボンド



- 1 ・ペットボトルの下部にカッターで穴を開けてホースを通し、ホットボンドで接着して隙間を埋める。



- 2 ・ペットボトルの回りに発泡スチロールを積んで山の形を作り、紙粘土を盛り付けて乾燥させる。



- 3 ・色を塗って火山模型の完成。



# 火山実験：降下火砕物

## 【噴火の実験】

- 用意する物
- ・作った火山模型
  - ・扇風機（上空の風）
  - ・麩またはビーズ
  - ・黒いビニールごみ袋
  - ・丈夫な肺



麩



ビーズ（粒径 1mm）・火山灰



ビーズ（粒径 5mm）・噴石

- 1 ・麩をおろし金で削り粉状にする（火山灰）  
・麩を砕いて小粒にする（噴石）



火山灰



噴石

- 2 ・ビニール袋を何枚か張り合わせてシートにする。  
・シートに地形を書き込み、火山と扇風機（上空の風）を設置。



黒シート地図



火山・扇風機設置

## 火山実験：降下火砕物

- 3 “ 麩 ” の場合。
- ・ 火口から麩（火山灰・噴石）を入れる。
  - ・ ホースから息を吹き込む（噴火）。



“ 麩 ” の装填



噴火

- 4 “ ビーズ ” の場合



“ ビーズ ” 装填



噴火

- 5 ・ 噴石や火山灰がどのように分布しているか観察する。



麩



ビーズ

※本実験は「世界一おいしい火山の本」林信太郎著を参考にした。